

10-10

総学庶第1785号 昭和51年11月4日

農林大臣 大石武一 殿

日本学術会議会長 越智勇一

写送付先：自治大臣、科学技術庁長官、北海道知事、
東京都知事、青森・岩手・宮城・秋田・
山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・
千葉・神奈川・新潟・長野の各県知事

冷害凶作の構造究明について（要望）

標記について、日本学術会議第71回総会の議決に基づき、下記のとおり要望します。

記

本年の東日本の稲作が、冷害凶作を免れないことは、不幸にして動かせない事実となった。

政府は機を失すことなく、本年の冷害凶作の複雑な実態を明らかにし、冷害凶作の発生構造の
自然科学的・社会科学的究明を、促進する措置を講じ、その研究成果を今後の農政に反映させられ
ることを望む。

本年の冷害凶作の引き金的要因が、数十年ぶりともいわれる生育期間の異常低温であることは異
論の余地のないところである。だが、冷害発生に極めて顕著な地域差、個別経営差があらわれてい
ることからみても、冷害凶作のメカニズムはけっして単純なものではない。既に寒地稲作技術の基
本原則は、ほぼ明らかにされている。それでもかかわらず、広範な稲作農家が、この基本原則をな
いがしろにしなければならなかつたところに、冷害凶作問題の核心があるといわなければならない。
この点を、科学的に解明することは、ただに冷害発生防止のために不可欠であるばかりでなく、我
が国農業の脆弱性の根源を明らかにし、今後の農業の健全な発展に資するためにも、極めて重要で
ある。

10-11

総学庶第1752号 昭和51年11月4日

文部大臣
厚生大臣 } 殿（各通）

日本学術会議会長 越智勇一

写送付先：自治大臣、科学技術庁長官、国立大学協
会長、公立大学協会長、日本私立大学協
会長、日本医師会長、日本薬剤師会長、
私立大学懇話会長、日本私立大学連盟会
長

救急医学に関する研究教育制度の確立について（申入れ）

標記について、日本学術会議第71回総会の議決に基づき、下記のとおり申し入れます。

記

次の事項について格別の配慮の上、その促進について早急に十分な措置を講ぜられたい。